



パテック フィリップ ジュネーブ

2016年10月

パテック フィリップ・ノーチラス誕生40周年 卓越した記念タイムピース・コレクション

2016年、パテック フィリップはカジュアル・エレガンスを体現したノーチラス・コレクションの誕生40周年を祝う。この記念すべき年は、高級タイムピースの数多くの愛好家、コレクターにとってこの上なく重要である。1976年以来、世界の急激な変化は目覚ましいものがあるが、40年の歳月を通じ、ノーチラスは、デザイン、信頼性、人気において揺らぐことのない地位を保持し続けている。これを機にマニュファクチュール パテック フィリップが発表する限定製作のノーチラス誕生40周年記念タイムピース2モデルは、伝説的な性格をまったく犠牲にすることなく、時代の変化に適応できることを、今一度立証したものといえよう。

40年以來、コンテンポラリーで時を超越したノーチラス・コレクション

ノーチラスが誕生したのは、社会的、経済的、政治的、文化的激動期であった70年代中期、1976年のことである。時代は、戦後の暗さと最終的に訣別しようとする気概と、何よりも寛容の精神に満ちていた。情報化時代の揺籃期に自宅のガレージで事業を起こした元ヒッピーや若い企業家たちは、そのよい例である。生活レベルの向上と共に、余暇をスポーツや海外旅行、文化活動、知的討論に使うことが可能となった。働くだけのために生きるのではなく、労働は人生におけるより根元的な目的を達成する手段と考えられるようになった。フィリップ・スターンはこの世代を代表する人物のひとりである。彼の祖父シャルルは1932年、弟のジャン・スターンと共に著名な時計メーカー、パテック フィリップの経営権を譲り受けた。1976年当時、この家族経営企業の社長はアンリ・スターンであったが、その息子フィリップはすでに社内で重要な地位を占めており、父の後を継ぐのは時間の問題であった。彼にとって手腕のほどを立証する好機が訪れた。彼は137年におよぶマニュファクチュールパテック フィリップの歴史において初めて、スポーツウォッチを創作することを決定したのである。二十世紀の最も偉大な時計製作者の一人ジェラルド・ジェンタとの密接な協力により、パテック フィリップとしてはもちろん、当時のどの時計メーカーにとっても異例な、革新的な時計、3700/1Aモデルがこうして誕生したのである。ゴールドのスリムな時計が当時の潮流であったが、このモデルはステンレススチール仕様の大型サイズを特徴としていた。また当時としては驚異的な120気圧の防水性能を実現していた。その他に類を見ないフォルムは、海洋を体現していたが、フィリップ・スターンが熱心なヨットマンでもあり、レマン湖上のヨットレースで頻繁に優勝を勝ち取っていたことはよく知られている。

革新的なデザイン、構造、コミュニケーション

ノーチラス3700/1Aモデルの最も人目を引く特徴は、多くの時計のように3体構造ではなく、2体構造のケースを強固に固定する、両サイドの9時と3時位置に設けられたヒンジ部であろう。これは伝統的な遠洋汽船の舷窓に用いられ、完璧な防水性を実現する開閉システムからインスピレーションを得たものである。サファイアクリスタル・ガラスを縁取る八角形のベゼルは、各辺が優しくカーブし、角が丸みを帯びており、表面はサテン仕上げ、面取りされた側面はミラー研磨されている。ソリッド・ステンレススチールのブレスレットにも、同じサテン/ポリッシュ仕上げのコントラストが見られる。その強靭さにもかかわらず、ブレスレットは手首に優しいしなやかさを持っている。ブルー・グレーの文字盤には、一目でそれと分かる水平のエンボス模様が施され、スリムな夜光付指針に合わせた夜光付植字インデックスが配置されている。ノーチラスという名称は、美しい螺旋型の貝殻を持つオウムガイの呼称であると同



《報道資料》 ページ 2

時に、ジュール・ヴェルヌ作の「海底二万里」に登場するネモ艦長の潜水艦の名称でもあり、このモデルに完璧にマッチする。

パテック フィリップは、ノーチラスの発表に伴う広告キャンペーンにおいても新たな境地を開拓し、《世界で最も高価なタイムピースのひとつはスチールウォッチである》、《ウェットスーツにもタキシードにも完璧にマッチするタイムピース》などの注目を集めたキャッチコピーを創作した。前人未到の領域に踏み込む者が直ちに報われることは希である。しかし数年を経ずして、ノーチラスのもたらした《カジュアル・エレガンス》という新しいコンセプトが、大型のサイズや、ステンレススチール仕様であるという点に比べ、はるかに重要なものとして評価されることになったのである。今日ノーチラス・オリジナル・モデル3700/1Aモデルを所有しているオーナーは、時計史の記念すべきマイルストーンであると同時に、多数の愛好家、コレクターから熱狂的に追い求められる、価値あるコレクターズ・アイテムを所有しているわけである。

絶え間ない堅実な進化

これに続くノーチラスの40年にわたる堅実で論理的な発展の歴史を、各モデルの発表年にしたがって一覧する。ステンレススチール仕様のオリジナル・モデル、3700/1Aモデル（1976年発表、1990年まで現行コレクション）の成功に続き、様々な素材、サイズ、文字盤デザインのモデルが発表された。1980年、最初の婦人用ノーチラス4700/51Jモデルを発表。1981年、3800/1モデル、およびミディアムサイズの3900/1モデルを発表。1996年、ローマ数字を備えた最初のモデル（3800/1JA）、および翌年1997年発表のアクアノートを告げる、最初の革バンド付モデル（5060/SJモデル）を発表。1998年、ワインディングゲージ（IZR）を搭載した最初のコンプリケーション・モデル（3710/1A）を発表。続いて2005年、ムーンフェイズとパワーリザーブ表示を備えた最初のモデル（3712/1A）を発表。2006年、誕生30周年を機会に、紳士用ノーチラス・コレクションにはリニューアルが加えられ、ケースは、これまでの2体構造から3体構造となった。自動巻クロノグラフ・モデル（5980/1A）を発表。2010年、革バンド付の年次カレンダー・モデル（5726A）を発表（ブレスレット付モデル5726/1Aは2012年発表）。同年、初の革バンド付クロノグラフ・モデル（5980Rモデル）を発表。2009年、婦人用ノーチラスもリニューアルされ、オリジナル・モデルを創作したジェラルド・ジェンタがニューモデルのデザインに協力。2013年、女性的な文字盤の婦人用ニューモデル（革バンド、ブレスレット付モデル）を発表。2015年、初めて自動巻ムーブメントを搭載した、ダイヤモンド付でないステンレススチール仕様の婦人用最新モデル（7118/1Aモデル）を発表。

限定製作のノーチラス誕生40周年記念タイムピース2モデルは、《カジュアル・エレガンス》を体現したパテック フィリップ最初のコレクションへの洗練されたオマージュとなっている。直径40 mm（10-4時方向）のプラチナ仕様5711/1Pモデルは、1976年発表のノーチラス・オリジナル・モデル《ジャンボ》3700/1Aモデルへのトリビュートである。またフライバック・クロノグラフを搭載した直径44 mm（10-4時方向）のホワイトゴールド仕様5976/1Gモデルは、誕生30周年を記念して2006年にリニューアルされたノーチラスのデザインを想起させる。いずれのモデルも、ノーチラス特有のエンボス模様の入ったブルー文字盤にダイヤモンドを備え、40周年の数字が控え目に刻まれている。



《報道資料》 ページ 3

《本資料に関するお問い合わせ先》

PP Japan 株式会社

パテック フィリップ ジャパン

A D & P R ディレクター

大塚和泉

電 話：03-5209-8018 (直通)

F A X：03-3256-7558

izumi@ppjapan.com

《ご掲載いただく場合の読者お問い合わせ先》

パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター

電 話：03-3255-8109

《パテック フィリップ ホームページ》

<http://www.patek.com>





パテック フィリップ ジュネーブ

2016年10月

パテック フィリップ・ノーチラス誕生40周年限定製作記念タイムピース ノーチラス5711/1Pモデル

ノーチラス誕生40周年記念タイムピース5711/1Pモデルは、700個の限定製作となる。このプラチナ仕様のモデルは、1976年に発表されたステンレススチール仕様のオリジナル・モデルのノーチラス3700/1Aモデルによって開始された偉大な伝統へのトリビュートである。それと同時にノーチラス・コレクションが以後40年間に達成してきた堅実な進化をも反映している。新しい5711/1Pモデルのケース幅（9時～3時、リュウズを含む）は44.05 mmであり、かなり大きい。40年前に発表された3700/1Aモデル（2 mm小さい42 mm）も当時としては大きく、《ジャンボ》の愛称を与えられた。これは海外旅行の大衆化を反映して1969年に誕生し、ほぼ40年間、世界最大のジェット旅客機の地位を保持したボーイング747ジャンボ・ジェットにちなんだものであろう。2 mmは一見、無視できる差のようだが、手首に着用した際の違いは大きい。パテック フィリップ時計創作部門は、この数十年間で時計のサイズへの考え方が変化したことを考慮したのであり、新しいサイズは、5711/1Pモデルの新しいルックスに完璧にマッチしている。

プラチナ仕様の記念タイムピース

ノーチラス誕生40周年を記念するため、この限定製作記念タイムピースのケースはプラチナ950で製作されている。いぶし銀のような特有の輝きを持つプラチナは、最も高貴な金属のひとつである。プラチナはまた、加工においてもきわめて高度な技術を必要とする。硬いため、ゴールドやステンレススチールの場合よりドリル、バイト、やすり、ポリッシング・ディスクなどの磨耗が激しい。ノーチラスの3体構造のケース、およびプレスレットのリンクは、多岐にわたる仕上げ（面取り、サテン仕上げ、サンドブラスト仕上げ、ポリッシュ仕上げなど）が組み合わされているため、作業はさらに複雑をきわめる。しかしその成果は、サテン/ポリッシュ仕上げのコントラストが、他のいかなる時計にも見られない美しい効果となって現れる。パテック フィリップのすべてのプラチナ・モデルと同じく、新しいノーチラス5711/1Pモデルは、ケース側面の6時位置（ラグの直ぐ上）にピュア・トップウェッセルトン・ダイヤモンド（約0.02カラット）がセッティングされている。

新しいノーチラス5711/1Pモデルの文字盤も、ノーチラス誕生40周年を記念するにふさわしいデザインとなっている。18金ゴールドを素材とし、ノーチラス・オリジナル・モデルとは異なり、ダークブルーのグラデーション（外周が濃く、センターが淡い）となっている。このトーンは、プラチナのクールな輝きと完璧にマッチしている。ソレイユ仕上げの表面にはノーチラス特有の水平エンボス模様が施されている。12個の長方形（バトン型）18金ホワイトゴールド植字インデックスには、各々ピュア・トップウェッセルトン・バゲットカット・ダイヤモンド（合計約0.34カラット）がセッティングされている。文字盤の下部には、2行にわたり控え目な大きさに《40》、《1976-2016》の数字が刻まれている。ケース・サイズに合わせてひとまわり大きくなった3時位置の日付表示窓は、ポリッシュ仕上げ18金ホワイトゴールドのフレームで縁取られている。スーパールミノヴァ夜光付バトン型18金ホワイトゴールド時・分針、およびカウンターウェイト付のスリムなセンターセコンド秒針は、公式クロノメーターの規定をはるかに上回る、パテック フィリップ・シールの厳格な認定規準に準拠し、日差-3～+2秒の高精度で運行する。

伝説的なムーブメント

このきわめて高い計時精度は、伝統と革新、精度、信頼性、精緻な仕上がりがユニークに統合され、数多くの高級



《報道資料》 ページ 5

タイムピース愛好家、コレクターから絶大な評価を得ている自動巻ムーブメント、キャリバー324 S Cにより実現されている。質量の大きい21金中央ローターが迅速で効率的な巻上げを保証する。パテック フィリップが発明したジャイロマックス・テンプとSpiromax® 髭ぜんまいにより、最高の計時精度を実現している。すべて手仕上げされたムーブメント構成部品（受けのコート・ド・ジュネーブ仕上げ、縁の面取りとポリッシュ仕上げ、くり形面のポリッシュ仕上げ、ゴールド・ローターのサーキュラー・コート・ド・ジュネーブ仕上げ、地板のペルラージュ仕上げ、刻印の金めっきなど）は、サファイヤクリスタル・バックを通して鑑賞することができる。これらはジュネーブの偉大な伝統を受け継ぐパテック フィリップの高級時計製作技術の真髄を体現しているといえよう。

プラチナ950仕様のノーチラス誕生40周年記念タイムピース5711/1Pモデルは700個の限定製作となり、個別に番号が刻印される。各々のタイムピースは特製のプレゼンテーション・ボックスに収められ、《記念タイムピース証明書》が同梱される。天然コルク材を用いたプレゼンテーション・ボックスは、1976年のオリジナル・モデルのそれを忠実に再現し、ノーチラス・ケースの開閉システムにインスピレーションを与えた大西洋横断汽船を想起させる。ベースとヒンジ付カバーは、ポリッシュ仕上げスチールの縁でかたどられている。また前面には筆記体の《Nautilus》と《PATEK PHILIPPE GENEVE》エンブレムを刻印したスチール製のプレート（これも1976年のプレゼンテーション・ボックスを再現）がついている。

《本資料に関するお問い合わせ先》

PP Japan 株式会社

パテック フィリップ ジャパン

A D & P R ディレクター

大塚和泉

電 話：03-5209-8018（直通）

F A X：03-3256-7558

izumi@ppjapan.com

《ご掲載いただく場合の読者お問い合わせ先》

パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター

電 話：03-3255-8109

《パテック フィリップ ホームページ》

<http://www.patek.com>





技術仕様

ノーチラス誕生40周年限定製作記念タイムピース5711/1Pモデル (700個限定製作)

ムーブメント	キャリバー324 S C 自動巻ムーブメント、日付表示窓、センターセコンド
直径：	27 mm
厚さ：	3.3 mm
部品総数：	213個
石数：	29石
連続駆動可能時間：	最小35時間、最大45時間
巻上げローター：	単方向巻上げ式21金中央ローター
テンプ：	Gyromax®
振動数：	28,800 振動 (片道) /時 (4 Hz)
髭ぜんまい：	Spiromax®
髭持ち：	可動式
セッティング機能：	リュウズの3位置 ・押し込んだ位置： ぜんまいの巻き上げ ・一段引き出した位置： 日付合わせ ・二段引き出した位置： 時刻合わせ
表示：	・時針、分針、センターセコンド秒針 ・日付窓表示 (3時位置)
認定印：	パテック フィリップ・シール
外装	
ケース：	プラチナ950仕様、サファイアクリスタル・ガラス、サファイヤクリスタル・バック、ねじ込み式リュウズ、12気圧防水 6時位置にピュア・トップウエッセルトン・ダイヤモンド (約0.02カラット)
ケースサイズ：	直径： 40 mm (10時-4時) 幅： 44.05 mm (9時~3時、リュウズを含む) 長さ： 44 mm (ラグ~ラグ) 厚さ： 8.3 mm
文字盤：	18金イエローゴールド文字盤プレート ソレイユ仕上げ、ブルーPVDコーティング、水平エンボス模様 《40》、《1976-2016》の数字を刻印 バゲットカット・ダイヤモンド (合計約0.34カラット) がセッティングされた12本の長方形 (バトン型) 18金ホワイトゴールド植字インデックス スーパーミノヴァ夜光付バトン型18金ホワイトゴールド時・分針 ロジウム・プレートのブロンズ製カウンターウェイト付センターセコンド秒針
ブレスレット：	プラチナ950仕様リンク、プラチナ950折り畳み式バックル付



パテック フィリップ ジュネーブ

2016年10月

パテック フィリップ・ノーチラス誕生40周年限定製作記念タイムピース ノーチラス5976/1Gモデル

第2のノーチラス誕生40周年記念タイムピースは、18金ホワイトゴールド仕様の自動巻フライバック・クロノグラフ5976/1Gモデルである。この選択は、きわめて象徴的である。これに先立つノーチラス・コレクション初のクロノグラフ、5980モデルは、カジュアル・エレガンスを体現したノーチラスの誕生30周年を記念して2006年に発表されたからである。新しい18金ホワイトゴールド仕様の5976/1Gモデルは、1,300個の限定製作であり、サイズはさらに迫力を増している。ケース幅（9時～3時、リュウズを含む）は、5980モデルよりも3.6 mm大きい49.25 mmである。大型のサイズにより、両サイドにヒンジ部を備えたユニークなデザインが強調され、2個のクロノグラフ・プッシュボタンが調和よく、操作しやすく配置され、各種表示機能の視認性が最高に高められている。

ケースからブレスレット、折り畳み式バックルに至るまで、5976/1Gモデルは、ノーチラスの外装を特徴づける精緻な仕上がりを見せている。ベゼルの表面は縦サテン仕上げ、面取りされた側面はミラー研磨が施されている。ブレスレットもサテン/ポリッシュ仕上げのコントラストを見せる。これらの洗練された仕上げは、きわめて高度なハンドクラフト技術の賜物であり、18金ホワイトゴールドのすべてのファセットを美しく輝かせ、グラデーションを帯びたダークブルーの文字盤と絶妙なコントラストをなしている。ケース・サイズの大型化にともない、日付表示窓はひとまわり大きくなり、ポリッシュ仕上げ18金ホワイトゴールドのフレームで縁取られている。6時位置の一体型クロノグラフ・サブダイヤルもサイズを増し、クロノグラフ計測結果の読取りがさらに快適となっている。同心円状に設けられた3重のスケールは、最外周が12時間積算表示を行い、分積算表示は、その内側の二重のスケールにより行う（外周が0～30分、内周が30～60分を表示）。洗練された控え目な18金ホワイトゴールド植字アワー・インデックスには、ピュア・トップウェッセルトン・バゲットカットおよびプリンセスカット・ダイヤモンドがセッティングされている。文字盤のソレイユ仕上げの表面にはノーチラス特有の水平エンボス模様が施され、上部には、《1976-40-2016》の数字が刻まれている。

パテック フィリップの真髄を体現する外装とムーブメント

文字盤の下には、マニュファクチュールパテック フィリップの完全自社開発・製造によるクロノグラフ・ムーブメント、キャリバーCH 28-520 Cが脈動している。質量の大きい21金中央ローターが巻上げを行う。クロノグラフの操作（スタート、ストップ、フライバック、ゼロ復帰）は伝統的なコラムホイールによって制御されるが、クロノグラフ秒針のスタート、ストップが垂直方向に移動するクラッチディスクにより実現されている。このメカニズムは歯車同士の噛み合いがないため、ほとんど摩擦によるエネルギーのロスがなく、このためクロノグラフ秒針を常に回転させてセンターセコンドとして用いることができる。その他の技術的特徴としては、1/10秒以下の瞬時日送り式日付表示、パテック フィリップが発明し特許を取得したジャイロマックス・テンプ、およびハイテク素材Silinvar®製のSpiromax® 髭ぜんまいが挙げられる。Spiromax® 髭ぜんまいは、パテック フィリップが特許を取得したエンドカーブの形状により、平らでありながら完璧に同心円性を保ちながら伸縮するため、アイソクロニズム（等時性）が向上している。

5976/1Gモデルは、日差-3～+2秒以下という驚異的な計時精度を誇る機械式時計製作の傑作であるキャリバーCH 28-520 Cのすべて手仕上げされたムーブメント構成部品の精緻な仕上がりを、サファイヤクリスタル・バックを通して鑑賞することができる（21金巻上げローターのサーキュラー・コート・ド・ジュネーブ仕上げ、受けのコート・ド・ジュネーブ仕上げ、縁の面取りとポリッシュ仕上げ、くり形面のポリッシュ仕上げ、刻印の金めっき、さらにブルー仕上げのネジ、赤く輝くルビーなど）。



《報道資料》 ページ 8

18金ホワイトゴールド仕様のノーチラス誕生40周年限定製作記念タイムピース5976/1Gモデルは1,300個の限定製作となり、個別に番号が刻印される。各々のタイムピースは特製のプレゼンテーション・ボックスに収められ、《記念タイムピース証明書》が同梱される。天然コルク材を用いたプレゼンテーション・ボックスは、1976年のオリジナル・モデルのそれを忠実に再現し、ノーチラス・ケースの開閉システムにインスピレーションを与えた大西洋横断汽船を想起させる。ベースとヒンジ付カバーは、ポリッシュ仕上げスチールの縁でかたどられている。また前面には筆記体の《Nautilus》と《PATEK PHILIPPE GENEVE》エンブレムを刻印したスチール製のプレート（これも1976年のプレゼンテーション・ボックスを再現）がついている。

《本資料に関するお問い合わせ先》

PP Japan 株式会社

パテック フィリップ ジャパン

A D & P R ディレクター

大塚和泉

電 話：03-5209-8018 (直通)

F A X：03-3256-7558

izumi@ppjapan.com

《ご掲載いただく場合の読者お問い合わせ先》

パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター

電 話：03-3255-8109

《パテック フィリップ ホームページ》

<http://www.patek.com>





技術仕様

ノーチラス誕生40周年限定製作記念タイムピース5976/1Gモデル (1,300個限定製作)

ムーブメント	キャリバーCH 28-520 C 自動巻ムーブメント、コラムホイール・クロノグラフ、日付表示窓
直 径：	30 mm
厚 さ：	6.63 mm (基本キャリバー5.2 mm、カレンダー・モジュール1.43 mm)
部品総数：	327個
石 数：	35石
連続駆動可能時間：	最小45時間、最大55時間
巻上げローター：	単方向巻上げ式21金中央ローター
テンプ：	Gyromax®
振動数：	28,800 振動 (片道) /時 (4 Hz)
髭ぜんまい：	Spiromax®
髭持ち：	可動式
セッティング機能：	リュウズの2位置 ・押し込んだ位置： ぜんまいの巻き上げ ・引き出した位置： 時刻合わせ
表 示：	・時針、分針、クロノグラフ秒針/センターセコンド秒針 ・一体型クロノグラフ・サブダイヤル (6時位置)： ・60分計 (0~30、30~60分) の二重目盛に60分まで記録) ・12時間計 ・瞬時日送り式日付窓表示 (3時位置)
プッシュボタン：	・クロノグラフ・スタートおよびストップ (2時位置) ・クロノグラフ・ゼロ復帰およびフライバック (4時位置)
調整ボタン：	日付調整 (8時位置)
認定印：	パテック フィリップ・シール
外 装	
ケース：	18金ホワイトゴールド仕様、サファイアクリスタル・ガラス、サファイヤクリスタル・バック、ねじ込み式リュウズ、12気圧防水
ケースサイズ：	直 径： 44 mm (10時-4時) 幅 : 49.25 mm (9時~3時、リュウズを含む) 長 さ： 49.60 mm (ラグ~ラグ) 厚 さ： 12.16 mm
文字盤：	真鍮文字盤プレート ソレイユ仕上げ、ブルーPVDコーティング、水平エンボス模様 《1976-40-2016》の数字を刻印



バゲットカットおよびプリンセスカット・ダイヤモンド（合計約0.29カラット）がセッティングされた12個の18金ホワイトゴールド植字インデックス
スーパーミノヴァ夜光付バトン型18金ホワイトゴールド時・分針
ロジウム・プレートのサンドブラスト仕上げスチール製カウンターウェイト付クロノグラフ秒針／センターセコンド秒針
ラック・ホワイト真鍮製60分計、12時間計表示針

ブレスレット： 18金ホワイトゴールド仕様リンク、18金ホワイトゴールド折り畳み式バックル付

